

2011 春

創部112年 大館鳳鳴高校野球部

新たな歴史の1ページ

第83回選抜高校野球大会が3月23日から阪神甲子園球場で開幕し、高校球児あこがれの「甲子園」という大舞台に立った大館鳳鳴高校。創部112年の野球部の歴史に、新たな1ページを刻みました。

鳳鳴高校は大会2日目第1試合に登場し、強豪・奈良県の天理高校と対戦。選手たちはしっかりと甲子園の土を踏みしめ、スタンドからの応援やテレビで観戦する市民らの声援を背に、最後まで感動を呼ぶプレーを見せてくれました（文中の敬称略）。



鋭いスイングで2安打を放った佐々木



広報おおだてでは「東北地方太平洋沖地震」の発生を受けて、今回の「大館鳳鳴高校野球部甲子園特集」の掲載を取りやめることも検討しました。しかし、小貫慧太^{おみきけいた}主将の「被災者を勇気づけるプレーをしたい」との思いを伝えることも使命と考え、取材を敢行し掲載しました。皆さんのご理解をお願いいたします。